

パネルディスカッションⅠ、パネルディスカッションⅡの趣旨

Ⅰ. パネルディスカッションⅠ「ダイバーシティ就労支援の政策枠組みを考える」

今後のセーフティネットの根幹として、働きづらさを抱える多様な方々に対し、縦割りの既存システムに横串を指す就労サポート体制の構築が求められています。本パネルでは、パネリストの方々から、縦割りの既存システムに横串を指す就労サポート体制を構築するためにはどうしたらいいか、そして、日本財団 WORK! DIVERSITY プロジェクトにどのような期待・注文を持っているかを熱く語っていただき、働きづらさを抱える多様な方々に対する政策論議の活性化を目指したいと思います。

(座長)

村木太郎大正大学地域構想研究所教授

(パネリスト)

蒲原基道日本社会事業大学専門職大学院客員教授（元厚生労働省事務次官）

米田英雄社会福祉法人ふろぼの津事業所所長、

竹村利道日本財団公益事業部国内事業開発チームシニアオフィサー

Ⅱ. パネルディスカッションⅡ「ダイバーシティ就労支援を進める地域ネットワーク形成をめざして」

障害者に限らず、生活困窮者、就職氷河期世代、ヤングケアラー、ひきこもり者、難病患者、LGBTQの方、刑務所等の出所者など、就労に向けて多様な困難を抱える方々の就労支援を実現するための地域ネットワーク創りには何が必要でしょうか？ 就労支援活動を各地域で引っ張っている3人のリーダーの方々、そして就労支援問題の代表的研究者である朝日教授をお招きし、あらためて考えてみたいと思います。

(座長)

藤木則夫（一社）ダイバーシティ就労支援機構主任調査員

(パネリスト)

谷口仁史 NPO スチューデント・サポート・フェイス代表理事

津富宏 NPO 青少年就労支援ネットワーク静岡前理事長

中崎ひとみ（社福）共生シンフォニー常務理事

朝日雅也埼玉県立大学教授